

平成28年度 志教育全体計画

宮城県仙台東高等学校

校訓
進取創造 (Enterprise), 自主自律 (Autonomy), 誠実協和 (Sincerity), 強健不撓 (Toughness)

本校の教育目標
進展する国際社会の中で、広い視野と高い見識を持ち、心身ともに健康で積極的に自己実現を図り、将来、国家・社会並びに世界のために貢献できる人間を育成する。

生徒の実態, 教師の願い
素直でまじめな生徒が多く、教師の働きかけに十分応えることができる。 向上心を持ち、何事にも“one rank up”を目指してほしい。

保護者や地域の願い
きちんとした学力を身につけ自らの力で進路を切り開く力を身につけてほしい。また、社会に貢献できる人間になってほしい。

「志教育」の目標
国家社会における自己の役割を考え、国際社会に生きる地球市民としての視野をもって共に生きようとする生徒の育成

重要指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
誠実さを人間関係の基本とし、相手の立場に立って理解しようとする態度を培い協調と奉仕の心を育てる。	強健な身体と不撓不屈の意志を持って勤勉に努力する態度を育てる。	学校や社会の中で、自分の果たすべき役割を自覚し、責任を果たすことができるようにするとともに、よりよい社会を主体的に創り出していく姿勢を養う。

各教育活動における取組の観点	
各教科	学習内容と将来の生活を関連づけ、学ぶ意義を理解させ、自ら学ぶ意欲を高める。 確かな学力を身につけ、自らの将来を主体的に切り開いていく能力を養う。
道徳	人間としての在り方生き方に関する教育を学校の教育活動全体を通して行い、豊かな心や健やかな体を育てる。
学習の総合的な時間	キャリアセミナー、志望理由書や学修計画の作成、小論文指導、国際理解教育などを通して、自らの将来を設計をさせる。さらに目標実現に向けて問題の発見及び解決や探求活動に主体的・創造的に取り組む態度を育て、社会との関わりや自己の果たす役割を考えることができるようにする。
特別活動	部活動や生徒会活動、学校行事やロングホームルームなどを通して、自他の理解とその能力、また対話し、コミュニケーション能力を高め、人間関係を形成する上での能力を高める。
その他	清掃活動を通して、学習環境の整備・安全の確保に努め、さらに公共の精神及びボランティアの精神を養う。 マナーアップ運動を展開し、遅刻指導、交通指導、容儀指導等を通して、社会のルールを守る態度を養う。

各学年の取組内容	
1 学年	①学習状況調査 ②新入生オリエンテーション ③キャリアセミナー1・2 ④将来設計 ⑤オープンキャンパス ⑥課題発見・解決学習 ⑦EQ教育 ⑧大学模擬授業 ⑨国際講演会
2 学年	①学習状況調査 ②オープンキャンパス ③志望理由書作成 ④課題発見・解決学習 ⑤EQ教育 ⑥大学模擬授業 ⑦国際講演会
3 学年	①学習状況調査 ②分野別研究 ③進路講演会 ④課題発見・解決学習・小論文 ⑤国際講演会 ⑥進路別学習(現代を知る)

家庭との連携
PTA活動や学校評価、ホームページや学校公開などの機会を通して情報を共有し、生徒の希望実現にともに努める。

地域・企業との協働
キャリアセミナー、職業研究や学問研究などの活動で地域や企業との連携を図る。 沖野学園(小・中連携)との連携を図る。